

世界食料デー
プレイベント

一緒に考えてみよう！

国際協力

毎年10月16日は、国連が世界の飢餓ゼロをめざして定めた「世界食料デー」です。

戦争や自然環境破壊などにより、食料問題はますます深刻度を増しています。

飢餓・貧困に苦しむ地域では、どんな取り組みがなされているのか？

わたしたちには何ができるのか？

来名する Food for the Hungry International Federation 総裁のランディ・ホーグ博士と

一緒に考えてみませんか？

日時: 2024年10月4日(金) 18:00~20:00

場所: ハンガーゼロ愛知事務所

名古屋市中区新栄町 2-3 YWCAビル 6階

※地下鉄 栄駅 5番出口より徒歩3分

参加費: 無料

定員: 12人 (先着順: お早めにお申し込みください)



ランディ・ホーグ博士プロフィール

ホーグ博士が総裁を務める国際飢餓対策機構連合 (FHIF) は、ハンガーゼロも加盟している国際的ネットワークです。世界各国から30の団体が加盟し、「こころとからだの飢餓」の撲滅を目指して、世界70ヶ国でリーダー育成・コミュニティ開発支援の活動をしています。

ホーグ博士は、長年に亘って国際協力の現場で働いた経験を持ち、現在はFHIF加盟団体を中心に、国際協力の分野で働くスタッフや自分たちが暮らすコミュニティの開発を進めようという意欲を持つ地域リーダーなどを対象に研修を行い、世界の飢餓・貧困問題の解決に携わっています。

これまでに、ウガンダのクミ大学(元学長)、アフリカでマイクロファイナンスを行っている Faulu Bank など多くの組織の理事を歴任し、自身が住む米国ワシントン州セントでも自治会役員としてコミュニティの運営に携わっています。



【問い合わせ・申し込み】

ハンガーゼロ 愛知事務所 (052-265-7101)

タイトルを「世界食料デー プレイベント」とし、

yasano@jifh.org (担当: 浅野)まで

Eメールにてお申し込みください。

※通訳が付きますので言葉のご心配は不要です。